

令和2年度 地域力向上事業 事後評価

【助成事業】

(単位:円)

No.	事業名	団体名	実施 状況	評価				市執行額 (補助金額)
				東区らしさ	達成度	支援の必要性	費用対効果	
1	こども食堂を通じた地域コミュニティ作り事業	中ノ町げんき食堂	終了	B	B	A	B	144,000
2	道しるべの郷帰り事業	長上地区自治会連合会	終了	A	A	B	B	275,000
3	3.11東日本大震災から10年・明日へつなぐ防災事業 ～キャンドルメッセージ・これからもあの日を忘れない～	特定非営利活動法人 積志かがやきカフェ	終了	B	A	B	A	100,000
4								
5								
6								
7								
8								
9								
							合計	519,000

地域力向上事業の評価基準について

評価項目		評価及び判断基準		
東区らしさ	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・事業の実施にあたり、各区固有の人材、資源などを活かしたか。より発展、強化させることに繋がったか。		
事業目的の達成度	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・提案時点で掲げた目的をどの程度達成したか。		
財政支援の必要性	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・市が補助金を支出して支援を行う必要性（財政面で市の支援を必要とする事業であるかどうか）		
費用対効果	評価	A 高い	B 普通	C 低い
	判断基準	・事業実施により得られた効果と、かかる経費のバランスは適切か。		

助成事業 No.1

< 令和2年度 > (東区 区振興課)

事業名	こども食堂を通じた地域コミュニティ作り事業			
実施団体名	中ノ町げんき食堂			
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・経済的困難家庭や1人で食事をしている子ども(孤食)・ネグレクトの家庭などへの食を通じた支援をする。 ・孤立しがちなひとり親家庭へ食を通じて信頼関係を作り精神面・経済面への支援のきっかけを作る。 ・地域の人と一緒に食事することで、地域コミュニティ作りを図る。 ・留学生との食事や遊びを通して、異文化交流を図る。 			
事業の成果 (内容)	<p>1実績 「中ノ町げんき食堂」の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ●げんき食堂 <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数: 7回 ・場所: 食堂「楓」 ・参加者: 延べ250人 ・内容: 食事の提供、学習支援、留学生との交流 ●おうちでげんき食堂 <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数: 3回 ・内容: 配食、げんき食堂のスタッフが撮影した動画をYouTubeで配信 (弁当の説明、おすすめの本やゲームの紹介など) ・利用者: 延べ100人 <p>2事業の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の影響で、げんき食堂の開催が一部できなかったが、代替措置として配食でのげんき食堂を実施し、食を通じた支援を途切れさせることなく行った。 ・また、『げんき食堂』では、子ども同士や地域住民、留学生との交流を行い、『おうちでげんき食堂』ではスタッフが撮影した動画をYouTubeで配信するなどし、地域コミュニティ作りを図った。 			
総事業費(円)	362,381	補助金額(円)	144,000	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 東区らしさ	高い	(普通)	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	(普通)	低い
	3) 財政支援の必要性	(高い)	普通	低い
	4) 費用対効果	高い	(普通)	低い
意見等				
<p>本事業は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経済困難家庭やひとり親家庭などへの食を通じた支援をするだけでなく、地域で子どもを見守る体制を構築する事業である。 ・同年代の友達や地域の高齢者、留学生と食事や遊びをともにすることで、多世代多文化交流が図られ、“食”をきっかけとした地域コミュニティ作り貢献している。 				

助成事業 No.2

＜ 令和2年度 ＞ （ 東区 区振興課 ）

事業名	道しるべの郷帰り事業			
実施団体名	長上地区自治会連合会			
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・天王町西自治会公会堂に保存している「道標」は、本地域が他地域との繋がりを示す大切な地域遺産であり、今回、その道標の設置とそれを紹介するリーフレットの作成を通して、本地域の歴史街道の文化的価値を発信する。 			
事業の成果 (内容)	<p>1実績</p> <p>(1)落成セレモニー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日:11月1日(日) ・場所:東区天王町640番地 ・参加者:15人 <p>(2)リーフレットの作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行部数:2,045部 ・配布箇所:長上地区小中学校、東区役所、東区内協働センター等 <p>2事業の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域で保管していた「道標」を、本来の場所へ復元し、それを紹介するリーフレットを作成・配布したことで、本地域の歴史街道の文化的価値を発信することができた。 			
総事業費(円)	625,079	補助金額(円)	275,000	
評価	項目	ランク		
		A	B	C
	1) 東区らしさ	(高い)	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	(高い)	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	(普通)	低い
	4) 費用対効果	高い	(普通)	低い
意見等				
<p>本事業は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が中心となり、地域遺産である「道標」を復元することで、郷土愛を育むとともに地域活性化に資する事業である。 ・落成セレモニーの開催やリーフレットを地域の学校・協働センターに配布し、本地域の歴史街道の文化的価値を発信するとともに、地域コミュニティ作りに貢献している。 				

助成事業 No.3

< 令和2年度 > (東区 区振興課)

事業名	3.11東日本大震災から10年・明日へつなぐ防災事業 ～キャンドルメッセージ・これからもあの日を忘れない～			
実施団体名	特定非営利活動法人 積志かがやきカフェ			
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災から10年の節目に、住民参加型の防災事業を展開し、これまでの団体の活動を再確認する機会とする。 ・また、防災の重要性、被災地支援の継続等の情報発信を通して、これからの東区民、地域住民の一層の防災意識の向上を図るとともに、自助力、共助力を高める契機とする。 			
事業の成果 (内容)	<p>1実績</p> <p>(1)キャンドルメッセージ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日:3月11日(木) ・会場:珈楽庵 ・参加者:155人 ・内容:キャンドルメッセージ、演奏会・書道パフォーマンス、大船渡市とのリモート交流 <p>(2)写真展</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日:3月9日(火)～12日(金) ・会場:積志協働センター、珈楽庵 ・入場者:48人 <p>2事業の成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民自身が準備から開催までイベントに携わることで、地域における防災や安全な町づくりの意識向上が図られた。 ・キャンドルメッセージ等の情報発信を通して、地域住民の防災意識向上が図られた。 			
総事業費(円)	239,483	補助金額(円)	100,000	
評価	項目	ランク		
		A	B	C
	1) 東区らしさ	高い	(普通)	低い
	2) 事業目的の達成度	(高い)	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	(普通)	低い
	4) 費用対効果	(高い)	普通	低い
意見等				
<p>本事業は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東日本大震災から10年の節目に、住民参加型の防災イベントを開催することで、参加者の防災意識の向上を図るとともに、震災をいつまでも忘れないという気持ちを再確認する事業であった。 ・自治会や地域の学生などがイベントに参加し、地域コミュニティ作りが図られるとともに、自助力・共助力の向上に貢献している。 				